

# 木幡（大湊）制す 一般男子 砲丸投げ

## 男子三段跳び 成田（八学）連覇

青森県青森陸上選手権  
 第48回青森県陸上選手権  
 手権終日は、青森市の新緑総合運動公園陸上競技場で男女計16種目を行った。一般男子砲丸投げは、木幡平（大湊）が制し、シニア同士の冠。男子

1600ギリレは八学大が3連覇、男子三段跳びでは成田輝久（八学大）が連覇を果たした。女子砲丸投げは石塚美佐希（八学高）がそれぞれ制した。（加藤弘也）

▽男子  
 ①中山和生 弘前  
 ②森田高 14分48秒50 青森  
 ③山本 八戸高  
 ④山崎 弘前高  
 ⑤山崎 弘前高  
 ⑥山崎 弘前高  
 ⑦山崎 弘前高  
 ⑧山崎 弘前高  
 ⑨山崎 弘前高  
 ⑩山崎 弘前高

▽女子  
 ①石塚美佐希 八学高  
 ②石塚美佐希 八学高  
 ③石塚美佐希 八学高  
 ④石塚美佐希 八学高  
 ⑤石塚美佐希 八学高  
 ⑥石塚美佐希 八学高  
 ⑦石塚美佐希 八学高  
 ⑧石塚美佐希 八学高  
 ⑨石塚美佐希 八学高  
 ⑩石塚美佐希 八学高

▽男子三段跳び  
 ①成田輝久 八学大  
 ②成田輝久 八学大  
 ③成田輝久 八学大  
 ④成田輝久 八学大  
 ⑤成田輝久 八学大  
 ⑥成田輝久 八学大  
 ⑦成田輝久 八学大  
 ⑧成田輝久 八学大  
 ⑨成田輝久 八学大  
 ⑩成田輝久 八学大

▽男子砲丸投げ  
 ①木幡平 大湊  
 ②木幡平 大湊  
 ③木幡平 大湊  
 ④木幡平 大湊  
 ⑤木幡平 大湊  
 ⑥木幡平 大湊  
 ⑦木幡平 大湊  
 ⑧木幡平 大湊  
 ⑨木幡平 大湊  
 ⑩木幡平 大湊

▽男子砲丸投げ  
 ①木幡平 大湊  
 ②木幡平 大湊  
 ③木幡平 大湊  
 ④木幡平 大湊  
 ⑤木幡平 大湊  
 ⑥木幡平 大湊  
 ⑦木幡平 大湊  
 ⑧木幡平 大湊  
 ⑨木幡平 大湊  
 ⑩木幡平 大湊

▽男子砲丸投げ  
 ①木幡平 大湊  
 ②木幡平 大湊  
 ③木幡平 大湊  
 ④木幡平 大湊  
 ⑤木幡平 大湊  
 ⑥木幡平 大湊  
 ⑦木幡平 大湊  
 ⑧木幡平 大湊  
 ⑨木幡平 大湊  
 ⑩木幡平 大湊

▽男子砲丸投げ  
 ①木幡平 大湊  
 ②木幡平 大湊  
 ③木幡平 大湊  
 ④木幡平 大湊  
 ⑤木幡平 大湊  
 ⑥木幡平 大湊  
 ⑦木幡平 大湊  
 ⑧木幡平 大湊  
 ⑨木幡平 大湊  
 ⑩木幡平 大湊

▽男子砲丸投げ  
 ①木幡平 大湊  
 ②木幡平 大湊  
 ③木幡平 大湊  
 ④木幡平 大湊  
 ⑤木幡平 大湊  
 ⑥木幡平 大湊  
 ⑦木幡平 大湊  
 ⑧木幡平 大湊  
 ⑨木幡平 大湊  
 ⑩木幡平 大湊

▽男子砲丸投げ  
 ①木幡平 大湊  
 ②木幡平 大湊  
 ③木幡平 大湊  
 ④木幡平 大湊  
 ⑤木幡平 大湊  
 ⑥木幡平 大湊  
 ⑦木幡平 大湊  
 ⑧木幡平 大湊  
 ⑨木幡平 大湊  
 ⑩木幡平 大湊

▽男子砲丸投げ  
 ①木幡平 大湊  
 ②木幡平 大湊  
 ③木幡平 大湊  
 ④木幡平 大湊  
 ⑤木幡平 大湊  
 ⑥木幡平 大湊  
 ⑦木幡平 大湊  
 ⑧木幡平 大湊  
 ⑨木幡平 大湊  
 ⑩木幡平 大湊

▽男子砲丸投げ  
 ①木幡平 大湊  
 ②木幡平 大湊  
 ③木幡平 大湊  
 ④木幡平 大湊  
 ⑤木幡平 大湊  
 ⑥木幡平 大湊  
 ⑦木幡平 大湊  
 ⑧木幡平 大湊  
 ⑨木幡平 大湊  
 ⑩木幡平 大湊

14分55秒	中山和生	弘前
15分00秒	森田高	青森
15分05秒	山本	八戸
15分10秒	山崎	弘前
15分15秒	山崎	弘前
15分20秒	山崎	弘前
15分25秒	山崎	弘前
15分30秒	山崎	弘前
15分35秒	山崎	弘前
15分40秒	山崎	弘前
15分45秒	山崎	弘前
15分50秒	山崎	弘前
15分55秒	山崎	弘前
16分00秒	山崎	弘前
16分05秒	山崎	弘前
16分10秒	山崎	弘前
16分15秒	山崎	弘前
16分20秒	山崎	弘前
16分25秒	山崎	弘前
16分30秒	山崎	弘前
16分35秒	山崎	弘前
16分40秒	山崎	弘前
16分45秒	山崎	弘前
16分50秒	山崎	弘前
16分55秒	山崎	弘前
17分00秒	山崎	弘前
17分05秒	山崎	弘前
17分10秒	山崎	弘前
17分15秒	山崎	弘前
17分20秒	山崎	弘前
17分25秒	山崎	弘前
17分30秒	山崎	弘前
17分35秒	山崎	弘前
17分40秒	山崎	弘前
17分45秒	山崎	弘前
17分50秒	山崎	弘前
17分55秒	山崎	弘前
18分00秒	山崎	弘前
18分05秒	山崎	弘前
18分10秒	山崎	弘前
18分15秒	山崎	弘前
18分20秒	山崎	弘前
18分25秒	山崎	弘前
18分30秒	山崎	弘前
18分35秒	山崎	弘前
18分40秒	山崎	弘前
18分45秒	山崎	弘前
18分50秒	山崎	弘前
18分55秒	山崎	弘前
19分00秒	山崎	弘前
19分05秒	山崎	弘前
19分10秒	山崎	弘前
19分15秒	山崎	弘前
19分20秒	山崎	弘前
19分25秒	山崎	弘前
19分30秒	山崎	弘前
19分35秒	山崎	弘前
19分40秒	山崎	弘前
19分45秒	山崎	弘前
19分50秒	山崎	弘前
19分55秒	山崎	弘前
20分00秒	山崎	弘前
20分05秒	山崎	弘前
20分10秒	山崎	弘前
20分15秒	山崎	弘前
20分20秒	山崎	弘前
20分25秒	山崎	弘前
20分30秒	山崎	弘前
20分35秒	山崎	弘前
20分40秒	山崎	弘前
20分45秒	山崎	弘前
20分50秒	山崎	弘前
20分55秒	山崎	弘前
21分00秒	山崎	弘前
21分05秒	山崎	弘前
21分10秒	山崎	弘前
21分15秒	山崎	弘前
21分20秒	山崎	弘前
21分25秒	山崎	弘前
21分30秒	山崎	弘前
21分35秒	山崎	弘前
21分40秒	山崎	弘前
21分45秒	山崎	弘前
21分50秒	山崎	弘前
21分55秒	山崎	弘前
22分00秒	山崎	弘前
22分05秒	山崎	弘前
22分10秒	山崎	弘前
22分15秒	山崎	弘前
22分20秒	山崎	弘前
22分25秒	山崎	弘前
22分30秒	山崎	弘前
22分35秒	山崎	弘前
22分40秒	山崎	弘前
22分45秒	山崎	弘前
22分50秒	山崎	弘前
22分55秒	山崎	弘前
23分00秒	山崎	弘前
23分05秒	山崎	弘前
23分10秒	山崎	弘前
23分15秒	山崎	弘前
23分20秒	山崎	弘前
23分25秒	山崎	弘前
23分30秒	山崎	弘前
23分35秒	山崎	弘前
23分40秒	山崎	弘前
23分45秒	山崎	弘前
23分50秒	山崎	弘前
23分55秒	山崎	弘前
24分00秒	山崎	弘前
24分05秒	山崎	弘前
24分10秒	山崎	弘前
24分15秒	山崎	弘前
24分20秒	山崎	弘前
24分25秒	山崎	弘前
24分30秒	山崎	弘前
24分35秒	山崎	弘前
24分40秒	山崎	弘前
24分45秒	山崎	弘前
24分50秒	山崎	弘前
24分55秒	山崎	弘前
25分00秒	山崎	弘前
25分05秒	山崎	弘前
25分10秒	山崎	弘前
25分15秒	山崎	弘前
25分20秒	山崎	弘前
25分25秒	山崎	弘前
25分30秒	山崎	弘前
25分35秒	山崎	弘前
25分40秒	山崎	弘前
25分45秒	山崎	弘前
25分50秒	山崎	弘前
25分55秒	山崎	弘前
26分00秒	山崎	弘前
26分05秒	山崎	弘前
26分10秒	山崎	弘前
26分15秒	山崎	弘前
26分20秒	山崎	弘前
26分25秒	山崎	弘前
26分30秒	山崎	弘前
26分35秒	山崎	弘前
26分40秒	山崎	弘前
26分45秒	山崎	弘前
26分50秒	山崎	弘前
26分55秒	山崎	弘前
27分00秒	山崎	弘前
27分05秒	山崎	弘前
27分10秒	山崎	弘前
27分15秒	山崎	弘前
27分20秒	山崎	弘前
27分25秒	山崎	弘前
27分30秒	山崎	弘前
27分35秒	山崎	弘前
27分40秒	山崎	弘前
27分45秒	山崎	弘前
27分50秒	山崎	弘前
27分55秒	山崎	弘前
28分00秒	山崎	弘前
28分05秒	山崎	弘前
28分10秒	山崎	弘前
28分15秒	山崎	弘前
28分20秒	山崎	弘前
28分25秒	山崎	弘前
28分30秒	山崎	弘前
28分35秒	山崎	弘前
28分40秒	山崎	弘前
28分45秒	山崎	弘前
28分50秒	山崎	弘前
28分55秒	山崎	弘前
29分00秒	山崎	弘前
29分05秒	山崎	弘前
29分10秒	山崎	弘前
29分15秒	山崎	弘前
29分20秒	山崎	弘前
29分25秒	山崎	弘前
29分30秒	山崎	弘前
29分35秒	山崎	弘前
29分40秒	山崎	弘前
29分45秒	山崎	弘前
29分50秒	山崎	弘前
29分55秒	山崎	弘前
30分00秒	山崎	弘前

### 自己ベスト届かず「不満」

男子三段跳びでは、成田輝久（八学大）が13分47秒で2連覇。ただ、自己ベスト（14分54秒）に大きく届かなかったこともあり「納得できる跳躍ではなかった。かなり不満だ」と悔しさをにじませた。

大会前に痛めた右足首に負担をかけないよう、助走距離を3分の1に短縮して競技に臨んだ。「上に跳んでしまう悪い癖が出た。空中で姿勢が崩れ、距離が出なかった」と内容には反省しきりだった。

大学ラストシーズンを迎える4年生。昨年の東北学生選手権では3位に終わっている。「今まで立てていない全国の舞台に立ちたくて練習してきた。東北大会では優勝を狙う」と力を込めた。



【男子三段跳び】13分47秒で優勝した成田輝久（八学大）